

ノムラの教え

弱者の戦略99の名言

人間はどんなときにも
手を抜いてはいけない
どこで誰が評価してくれているか
わからない

現役を引退したとき、幸いなことに解説や講演の依頼が殺到した。ところが元来、口べたなうえに処世術にも長けていない私は、自信をなくしかけた。それで評論家の草柳大蔵氏に相談に行くと言われた。

「口下手とか処世術なんて問題じゃない。いい評論、いい解説をしていれば必ず誰かが見て、評価してくれる。だから絶対に手を抜いてはいけません」

その言葉を頼りに、私は全力で仕事に打ち込んだ。そして9年後、縁もゆかりもなかったヤクルトから監督就任の要請があった。私の解説を聞いて「この人ならチームを強くしてくれる」と確信したのだという。「草柳先生の言っていたことは、こういう意味だったのか」と理解した私は、以来、この教えを座右の銘とし、選手たちにも「見てください、いい人が千人いれば、見ている人も千人いる。だから絶対に手を抜いてはいけない」と言い続けたものだった。

文・野村克也 text by Katsuya Nomura

Profile

1935年 京都府生まれ。
54年 京都府立峰山高校卒業。南海ホークス(現・福岡ソフトバンク)ヘテスト生で入団。
4年目に本塁打王。65年 戦後初の三冠王(史上2人目)など、MVP5度、首位打者1度、本塁打王9度、打点王7度。ベストナイン19回、ゴールデングラブ賞1回。
70年 監督(捕手兼任)に就任。73年 パ・リーグ優勝。のちにロッテオリオンズ、西武ライオンズでプレー。
80年に45歳で現役引退。通算成績2901安打、657本塁打、1988打点、打率.277。
89年 野球殿堂入り。
90年 ヤクルトスワローズ監督に就任、4度優勝(日本一3度)。99年から3年間、阪神タイガース監督。
2002年から社会人野球・シダックスのゼネラル・マネージャー兼監督。
03年 都市対抗野球大会で準優勝。06年度 東北楽天ゴールデンイーグルス監督就任。
09年度 退任。24年間の監督生活で1565勝1563敗。「生涯一捕手」が座右の銘。

